

「健やか力(ヘルスリテラシー)向上サポート活動

## 「元気フェスタ PartⅢ」活動

看護学科4年

藤嶋優香里・佐々木志都

## プログラム

月日	内容
11月20日	オリエンテーション 家族の機能・家族の構造
11月27日	家族支援(援助)とは 障害のある子どもと家族看護
12月4日	地域で育児をするということ 地域で支援するということ
12月11日	地域における家族支援プログラムの企画
12月18日	地域における家族支援プログラムの企画
1月15日	準備(教材の作成など)
1月21日	大学生プレゼンツ「元気フェスタ! PartⅢ」
1月25日	振り返り

## 活動のねらい

元気フェスタは授業の一環

看護学科2年生 後期必修科目「家族援助論」  
授業の目的

家族に関する基本的な知識のほか、家族看護、  
家族支援の具体的方法について理解し、地域  
における家族支援の実際を通して、学生が積極  
的に地域のさまざまな活動に主体的に関わるこ  
とができるよう、学生のヘルスリテラシー向上を  
目指し、さらに住民のヘルスリテラシー向上に寄  
与する。

開催決定! 短期集結! を目指し、ヘルスリテラシーアップ!

### 元気フェスタ part III

日時 平成30年1月21日(日)  
10:00~14:00  
場所 観光物産館アスパム1階 イベントホール

参加無料です!!  
皆さん来てね!

からだを動かす  
運動をしよう  
家族を褒めてみよう  
リラックスしてみよう  
おはなししよう  
遊んでみよう

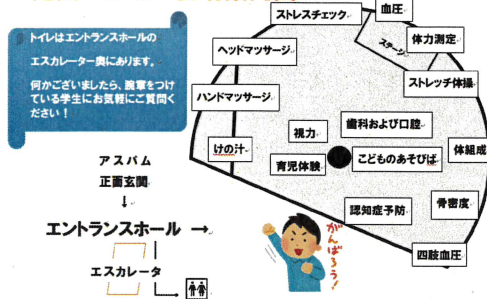
日時 平成30年1月21日(日)  
10:00~14:00  
場所 観光物産館アスパム1階 イベントホール

大学生との楽しい交流の中で自分のカラダの事、  
健康に関する事について楽しく学びませんか!

血圧、骨密度、体組成の測定などや  
子どもの遊び道具もあり  
ますよ。  
ご家族、ご近所お誘いあわせ  
の上、お待ちしております!

## 15の企画を実施

### 元気フェスタ 会場案内図



## 育児体験ブース

来場者数 20人程度 (全体では延べ 約1,100人)

来場者の特徴

子連れの方など、実際に子育てしている人が多かった。  
子どもの参加もあった。  
高齢者の場合、自身の育児体験について語ってくれた。

来場者のヘルスリテラシー向上につながったか

赤ちゃんに対する関心が高まったと考える。  
育児体験をしながら「どうして泣いているのか?」と考えながら、  
育児の難しさや大変さも理解してくれていたのでは?

学生の学び

育児経験のある人から体験談を聞き学ぶことが多かった。  
高齢者が昔と今の育児法の違いを教えてくれた。  
健康リーダーさんが来場してくれて、地域のなかで健康に働  
きかけている人がいることを知った。

## 認知症予防ブース

来場者数 30人程度 (全体では延べ 約1,100人)

来場者の特徴

高齢の夫婦

日ごろから認知症予防に興味がある人

認知症について知りたいと思っている人

来場者のヘルスリテラシー向上につながったか

予防には、食事、運動、睡眠などの様々なことがあるということ  
住民に知ってもらうことで、自ら選択し予防方法を実施するこ  
とができるのではないかと考えた。  
そのため、ヘルスリテラシー向上につながったと考える。

学生の学び

認知症予防に興味・関心がある人が多かった。  
日ごろから、認知症予防に気を付けている人が多かった。  
住民が主体的にヘルスリテラシーを向上していくためには  
正しい知識と実践方法を伝えることが大切だと学んだ。

## 「元気フェスタ! PartⅣ」

2月3日(日)  
アスパムで開催

是非、いらしてください。